

82年生まれ、キム・ジヨン

著者名：チョナムジュ 斎藤真理子

出版者：筑摩書房

ある日突然、自分の母親や友人の人格が憑依したかのようなキム・ジヨン。誕生から学生時代、受験、就職、結婚、育児…彼女の人生を克明に振り返る中で、女性の人生に立ちほだかるものが浮かびあがる。女性が人生で出会う困難、差別を描き、絶大な共感から社会現象を巻き起こした話題作！韓国で100万部突破！異例の大ベストセラー小説、ついに邦訳刊行。

FACTFULNESS 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣

著者名：ハンス・ロスリング／オーラ・ロスリング／ アンナ・ロスリング・ロンランド／

出版者：日経BP社

ここ数十年間、わたしは何千もの人々に、貧困、人口、教育、エネルギーなど世界にまつわる数多くの質問をしてきた医学生、大学教授、科学者、企業の役員、ジャーナリスト、政治家—ほとんどみんなが間違えた。みんなが同じ勘違いをしている。本書は、事実に基づく世界の見方を教え、とんでもない勘違いを観察し、学んだことをまとめた一冊だ。

1の悲劇

著者名：米澤穂信

出版者：文藝春秋

一度死んだ村に、人を呼び戻す。それが「甦り課」の使命だ。人当たりがよく、さばけた新人、観山遊香。出世が望み。公務員らしい公務員、万願寺邦和。とにかく定時に退社。やる気の薄い課長、西野秀嗣。日々舞い込んでくる移住者たちのトラブルを、最終的に解決するのはいつも。徐々に明らかになる、限界集落の「現実」！そして静かに待ち受ける「衝撃」。これこそ、本当に読みたかった連作短篇集だ。

あきない世傳金と銀 8

著者名：高田郁

出版者：角川春樹事務所

遠目には無地、近づけば小さな紋様が浮かび上がる「小紋染め」。袷に用いられ、武士のものとしてきた小紋染めを、何とかして町人のものにしたい—そう願う、幸たちは町人向けの小紋染めを手掛けるようになった。思いは通じ、江戸っ子たちの支持を集めて、五鈴屋は順調に商いを育てていく。だが「禍福は糾える縄の如し」、思いがけない禍が江戸の街を、そして幸たちを襲う。足掛け三年の「女名前」の猶予期限が迫る中、五鈴屋の主従は、この難局をどう乗り越えるのか。話題沸騰の大人気シリーズ第八弾！！

いけない

著者名：道尾秀介

出版者：文藝春秋

ラスト1ページが暴き出すもうひとつの“真相”をあなただは見抜けるか？

カケラ

著者名：湊かなえ

出版者：集英社

美容クリニックに勤める医師の久乃は、ある日、故郷の同級生・八重子の娘が亡くなったことを知る。母の作るドーナツが好物で、性格の明るい人気者だったという少女に何が起きたのか。“美容整形”をテーマに、容姿をめぐる固定観念をあぶりだす心理ミステリ長編！

きたきた捕物帖

著者名：宮部みゆき

出版者：PHP研究所



江戸は深川、二人の「きたさん」が事件を通して成長していく。謎解き×怪異×人情、新シリーズ始動！

ケーキの切れない非行少年たち

著者名：宮口幸治

出版者：新潮社

児童精神科医である筆者は、多くの非行少年たちと出会う中で、「反省以前の子ども」が沢山いるという事実気づく。少年院には、認知力が弱く、「ケーキを等分に切る」ことすら出来ない非行少年が大勢いたが、問題の根深さは普通の学校でも同じなのだ。人口の十数%いるとされる「境界知能」の人々に焦点を当て、困っている彼らを学校・社会生活で困らないように導く超実践的なメソッドを公開する。

メモの魔力

著者名：前田裕二

出版者：幻冬舎

僕にとってメモとは、生き方そのものです。メモによって世界を知り、アイデアが生まれる。メモによって自分を知り、人生のコンパスを持つ。メモによって夢を持ち、熱が生まれる。その熱は確実に自らを動かし、人を動かし、そして人生を、世界を大きく動かします。誰にでもできるけど、誰もまだ、その魔力に気付いていない「本当のメモの世界」へ、ようこそ。

逆ソクラテス

著者名：伊坂幸太郎

出版者：集英社

逆境にもめげず簡単ではない現実に立ち向かい非日常的な出来事に巻き込まれながらもアンハッピーな展開を乗り越え僕たちは逆転する！無上の短編5編（書き下ろし3編）を収録。

黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続

著者名：宮部みゆき
出版者：毎日新聞出版

そなたの罪を告白せい 恐ろしくもいとおしい極めつきの怪異と不思議。おちかに代わり、新たな聞き手を富次郎。心揺さぶる江戸怪談、新章突入—宮部みゆきのライフワーク新たな（変わり百物語）の幕が開く！

線は、僕を描く

著者名：砥上裕将
出版者：講談社

水墨画という「線」の芸術が、深い悲しみの中に生きる「僕」を救う。第59回メフィスト賞受賞作。

反日種族主義 日韓危機の根源

著者名：李栄薫
出版者：文藝春秋

慰安婦・徴用工・竹島…韓国を愛する研究者らが実証的に検証。日韓関係を危機に陥らせた数々の「嘘」を指摘した憂国の書。韓国を震撼させたベストセラーの日本語版。

犯人のいない殺人の夜 新装版

著者名：東野圭吾
出版者：光文社

親友が屋上から落ちて、死んだ。自殺と思えない「俺」は当時の様子を探り始めるが…。(「小さな故意の物語」)直美は死ぬ直前にビデオメッセージを残した。その理由とは…。(「さよならコーチ」)岸田家の中で殺人が起きた。しかしそこには、死体もなければ犯人もいない…？

風神雷神 Juppiter, Aeolus 上

著者名：原田マハ
出版者：PHP研究所

20××年秋、京都国立博物館研究員の望月彩のもとに、マカオ博物館の学芸員、レイモンド・ウォンと名乗る男が現れた。彼に導かれ、マカオを訪れた彩が目にしたものは、「風神雷神」が描かれた西洋絵画、天正遣欧使節団の一員・原マルティノの署名が残る古文書、そしてその中に書かれた「俵…屋…宗…達」の四字だった一。

風神雷神 Juppiter, Aeolus 下

著者名：原田マハ
出版者：PHP研究所

謎多き琳派の祖・俵屋宗達×バロックの巨匠・カラヴァッジョ—雷神と風神が結んだ縁がここに完結。圧倒的スケールで描かれる歴史アート小説！

流人道中記 上

著者名：浅田次郎
出版者：中央公論新社

万延元年（一八六〇年）。姦通の罪を犯したという旗本・青山玄蕃に、奉行所は青山家の安堵と引き替えに切腹を言い渡す。だがこの男の答えは一つ。「痛えからいやだ」玄蕃には蝦夷松前藩への流罪判決が下り、押送人へ選ばれた十九歳の見習与力・石川乙次郎とともに、奥州街道を北へと歩む。口も態度も悪い玄蕃だが、道中で行き会う抜き差しならぬ事情を抱えた人々を、決して見捨てぬ心意気があった。

流人道中記 下

著者名：浅田次郎
出版者：中央公論新社

「武士が命を懸くるは、戦場ばかりぞ」流人・青山玄蕃と押送人・石川乙次郎は、奥州街道の終点、三厩を目指し歩みを進める。道中行き会うは、父の敵を探し旅する侍、無実の罪を被る少年、病を得て、故郷の水が飲みたいと願う女…。旅路の果てで明らかになる、玄蕃の抱えた罪の真実。武士の鑑である男がなぜ、恥を晒して生きる道を選んだのか。

アンパンマンとうみのあくま

著者名：やなせたかし
出版者：フレーベル館

アンパンマンとぴいちくもり

著者名：やなせたかし
出版者：フレーベル館

アンパンマンとカレンのもり

著者名：やなせたかし
出版者：フレーベル館

アンパンマンとつみきのしろ

著者名：やなせたかし
出版者：フレーベル館

アンパンマンとみえないまん

著者名：やなせたかし
出版者：フレーベル館

アンパンマンとだだんだん

著者名：やなせたかし
出版者：フレーベル館